

東浦町の水環境 その2 について考えよう

町内の環境を守るために、毎月1日号に環境に関する記事を掲載します。

東浦町 環境かわら版

「東浦町の環境を守る
基本計画」の改定を行っ
ています。

はぜぼん

●問い合わせ 環境課 内線 282

水循環ってなに？

水は、常に同じ場所にあるのではなく、太陽のエネルギーにより海水や地表の水が蒸発して上空で雲になり、やがて雨や雪となり地表に降ります。それが次第に集まり河川を流れたのち、海に流れるというように水は循環しています。

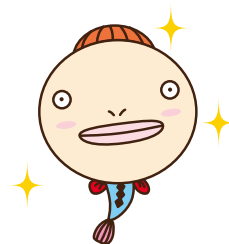


出典：愛知県のパンフレット「とりもどそうよ！健全な水じゅんかん」

河川の負担が 大きくなっている!?

手入れの行き届かない森林の増加、農地の減少、コンクリートで覆われた都市など、都市化や宅地化が進んでいくことにより、雨水が地中に浸み込みにくくなっています。また、気候変動*の1つである地球温暖化の影響により、豪雨などが発生しやすくなっていると言われています。豪雨が発生すると、雨が一気に河川へ流れ込むことで水位が急激に上昇し、河川から水があふれ出す危険性が高くなります。

私たちは、河川があふれないようにする環境づくりや、河川の負担軽減に努めていかなければなりません。町では水循環を守るため「東浦町環境基本計画」で多くの施策を定め、取り組んでいます。



語句の説明

- ・ **気候変動**…長い時間で見た、地球全体の気候の変動や変化のこと。地球温暖化や森林破壊などにより、豪雨や大規模な干ばつなどの自然災害のリスクが高まっている。農作物の品質の低下など様々な影響が全国各地で起きており、今後、長期にわたり拡大する恐れがある。
- ・ **里山**…集落の近くにあり、薪を採るなど生活のために利用してきた山のこと。
※人の手が入らず放置されてしまった森や林は里山とは言えない。
- ・ **調整池**…河川が溢れて洪水になら

ないよう、一時的に雨水をためておく池のこと。

- ・ **雨水貯留浸透施設**…雨水を一時的に貯めておき、地中にしみ込ませるための「貯水槽」や「ます」のこと。

東浦町環境基本計画では さまざまな取り組みがあるよ！



SDGsの達成

雨水を一時的に貯める場所を失わないために



里山の保全活動に参加しよう

里山^{*}を守ることによって雨水がしみ込む土地が確保され、すぐに河川へ流れ込まない土地を維持することに繋がります。

町の取り組み



里山の保全活動を行う活動団体やアダプト登録団体へ資材購入などの支援を実施しています。

▶東浦の里山

東浦自然環境学習の森・高根の森・飛山池上緑地

❗東浦自然環境学習の森では5つの活動団体が里山保全活動を行っています。



みなさんとの取り組み

- ・自然観察会を開催し、自然とふれあい学べる場を提供しています。
- ・東浦自然環境学習の森では保全活動に参加してくれる人を募集しています。
※詳しくは環境課へ



農地を保全し、耕作放棄地を減らそう

農地にはたくさんの水を貯める効果があります。農地を守ることは水を貯める場所を守ることに繋がります。町では、農地の効率的利用を推進しています。

町の取り組み



農地の利用集積の推進や利用可能な農地情報の収集を行っています。

●問い合わせ

農業振興課 内線344

緑化の推進

緑化を推進することが、雨水がしみ込む土地の確保や自然を守ることに繋がります。

町の取り組み



- ・緑地の整備や維持管理を行っています。
- ・公共施設への植栽や樹木のせん定を行っています。

雨水貯留浸透施設^{*}の設置を考えよう

町の取り組み



雨水貯留浸透施設の設置に対して補助を行っています。

●問い合わせ

土木課 内線278

雨水を一時的に貯める場所である、 ため池や河川を維持していくために



ため池・調整池^{*}の保全

ため池や河川を整備、管理していくことが、貯水できる場を守ることに繋がります。

町の取り組み



町内のため池(24箇所)周辺や調整池の草刈りを実施しています。

家庭で簡単にできる生活排水対策に取り組もう

みなさんとの取り組み

河川などの水を汚さないために、油は排水口に流さずふき取るなど、できることを実践し、河川を守りましょう。



みんなにできることがまちを守ることにつながるよ！

東浦町
環境基本計画
実施計画

